



北見自治区
人口と町内会数
(令和3年11月末 現在)
人 口……………114,435人
男 ……………54,478人
女 ……………59,957人
世 帯……………61,793世帯
連合町内会……………29
単位町内会……………684
(内:連合町内会所属309)



じちれん

広報

編集・発行 北見市北見自治会連合会(北見市大通西2丁目1番地 まちきた大通ビル5階 ☎25-1197)

NO.129

令和4年

1月号



「五月の善光寺」
川東在住 上野 巖 画

北見市北見自治会連合会会長

三原 忠



令和四年の輝かしい新春を迎えられました皆様には心からお慶び申し上げます。また日頃より自治連の活動に對しまして格別のご理解とご協力を頂き感謝いたしております。

昨年にも新型コロナウイルス感染症が猛威を奮い、感染拡大防止を最優先に、活動を推進してまいりました。

コロナ禍により私達を取り巻く環境は大きく変化し、新たな社会課題も生まれておりますが、一万、自然災害による甚大な被害が各地で発生しており、また、

北見市長

辻 直 孝



輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

地域の自治会・町内会の皆様方におかれましては、さまざまな地域活動に取り組みまれており、住みよい地域づくりにご尽力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて、自治会や町内会活動は、いつの時代も住民の皆様が主役となり、顔の見えるつながりと助け合いの心をもつて暮らしてい

てくれるの欠如を背景とした問題も後を絶たないのが現状です。

町内会は「地域住民が安全で安心して生活するための諸活動を自主的に行う」住民自治を理念とした組織です。活動も自衛を余儀なくされておりますが、住民の安全・安心を揺るがす様々な問題・事態には、一層の危機意識を持って対応していくことが重要であると思っております。

少子高齢化や人口減少が進行している昨今、血縁を超えて地域住民による相互扶助が大変必要であると思っております。

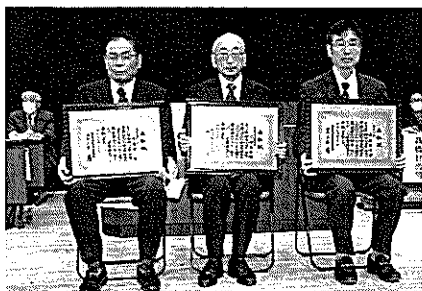
自治連といたしましては「安全で安心して心豊かに暮らせる地域社会」の実現を目指し、関係機関・団体との連携で諸活動に邁進してまいります。

本年も皆様のご健勝と更なる躍進の年となりますことを祈念申し上げご挨拶いたします。

………
ために大切な活動であります。今日、人口減少、少子高齢化の進行がますます加速する中で、地域の課題は多様化、複雑化しており、その解決に当たっては、日ごろ皆様方が取り組まれている自治会・町内会活動を基礎として、地域の皆様と行政が話し合い、協力していくことが重要と考えております。

市といたしましては、地方創生の基盤として地域力の向上を目指し、地域の活動を将来にわたって維持していくため、皆様と協力してまちづくりを進めて参りたいと考えております。

皆様方には、今後も、市政推進に對し一層のご理解とご協力ををお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



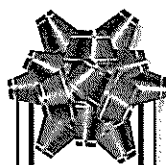
受賞された皆様

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定期総会は書面開催としたことから表彰式は六月まで延期して行われましたが、本年度は、四月のちようと落ち着いた頃でしたので、定期総会に先立ち表彰式を実施しました。

当日は、感染防止対策として、マスクの着用を義務づけ、入口での検温と手指の消毒、さらに会場では椅子二つ分を空けて着席していただきました。

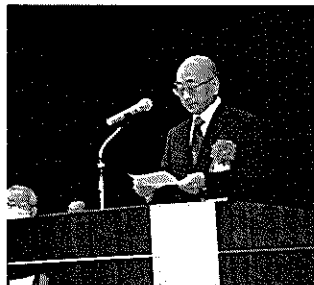
受賞された三名の方々は、町内会役員として安全で安心して暮らせる町内会づくりに、通算一三年から二七年もの永きにわたり尽力されました。

特に、防火・防犯活動に力を



令和2年度

自治会活動実践功労者表彰



受賞者を代表して挨拶をする黒田様

受賞された方々

○泉町内会

齋藤 隆 幸 様

○高梁西町北栄町内会

黒田 泰昌 様

○常盤町第四町内会

佐藤 健二 様



町内会活動を理解してもらったために

町内会だよりの重要性と工夫

平成二十七年に北見自治会連合会で実施した町内会活動のアンケートにおいて、「町内会活動を活発にするために工夫していること」の一つに、「町内会だよりの発行」が挙げられています。

また、札幌市の「町内会の担い手獲得のために必要なこと」の調査では、「町内会活動への意識啓発としての情報発信」、いわ

ゆる町内会だよりの発行や回覧板を指しています。

このように、町内会だよりや回覧板は、会員の方々に様々な情報を伝える大きな役割を担うとともに、町内会活動の活性化や役員の担い手獲得につながっています。

町内会だよりや回覧板のメリット

- ・町内会の出来事やお知らせしたいことを記事にすることで町内会の様子が解る。
- ・実施する活動の案内や結果の報告を記事にすることで、活動内容を理解し、関心を持つ

町内会だよりの工夫

各町内会では、会員が親しみを持って読めるような工夫をしています。

(青山)

- ・できる限り文章は読みやすく、解りやすい文章とする。
- ・文字は大きめにして見やすくする。
- ・見出しの言葉で内容が解るようにするとともに、枠組みを付けて目立つようにする。
- ・写真やカットを入れる。
- ・カラー刷りにする。
- ・記事内容は、マンネリ化しないように幅広い記事を取り入れる。

など



町内会の充実・発展を目指して

「役員のなら手不足への対応と活動の理解並びに見直し」

町内会・自治会活動は、同じ地域に住む者同士が協力し合ったり支え合ったりしながら各種活動を行う中で、安全安心をはじめ暮らしの向上や楽しさ、居心地の良さを実感し自分たちの地域を住みよい町にするという重要な役割を担っています。

しかし、町内会によって違いはありますが、価値観の多様化による町内会への参加意識の低下、町内会活動への理解不足、人間関係の希薄化等から、次のような課題があります。

- ・役員のなら手がいない、少ない
- ・未加入世帯が増えてきている
- ・活動がマンネリ化している
- ・参加者がいつも同じであるなど

◆役員のなら手不足への対応について

一 考えられる対応策
各町内会の状況が違つことが

ら、一律に「こうすればよい。」という妙案はありませんが、各

町内会の実態に合わせて取り組んでいくことが大切です。

- | | |
|-----------------------------|--|
| ①住民の町内会活動への参加意識を高める。 | ⑨活動を見直し、役員の人数を減らす。 |
| ②日ごろから声かけをして人間関係を深め役員を依頼する。 | ⑩葬儀委員長は町内会長が担当するのでなく、委員長をすることができる人や経験者に任せる体制をつくる |
| ③役員選挙委員会で候補者を選出し、説得する。 | ⑪若い人を役員として育成する。 |
| ④各班から平等に選出し役員を輪番制にする。 | ⑫同じ活動を行っている隣接する町内会と合同で実施する。 |
| ⑤役員の再任を妨げない。 | ⑬町内会活動に活用できる活動の団体・サークルに協力依頼して実施する。 |
| ⑥役員における年齢の上限を設定する。(定年制) | など |
| ⑦役割を見直し、役員の負担を軽減する。 | |
| ⑧役員の人数を増やし、一人の役員の負担を軽減する。 | |

二 役員の負担を感じさせないための配慮の例

- ①仕事や家庭を優先し、できる範囲で活動してもらう配慮
- ②初めて役員になる人への配慮
- ・役割のマニュアルを作成したり、できる限り引継ぎを詳しくしたりする。
- ・あまり負担を感じさせない役職を担当する。

◆町内会活動の意義や内容等を理解してもらうために

課題解決への方策として、まずは町内会活動の意義や内容を理解してもらうための取り組み

が大切です。

一 町内会だよりや回覧板等による啓発活動

- ①町内会活動の意義を知らせる
- ・地域住民との交流を通して知り合いが増える。
- ・町内会行事に参加することで楽しい機会ができる。
- ・地域の情報が入手しやすくなる。

- ・北見市の情報の一部が回覧板で入手できる。
- ・生活に関する情報から生活の改善・充実を図ることが

- できる。
- ・子供や高齢者の見守りをはじめ、町内会の活動や行政からの情報で安心安全な暮らしを確保することができ

- る。
- ・ごみの処理や清掃活動等、住みよい生活環境をつくる

- ことができる。
- ・災害時等における協力関係

- ができる。
- ②町内会活動を知らせる
- 町内会における楽しい行事や活動の様子を町内会だよりや回覧板等で知らせ、理解を深めてもらう。

- ・特に、向こう三軒両隣とのつながりを大切に
- ②町内会の会合や親睦会等には、お互いに参加への声掛けをする。

- ③行事に参加した会員、特に若い会員に町内会のよさを伝える。

◆マンネリ化防止と参加意識を深めるための活動の見直し

一 見直しをする方法の例

- ①毎年総会前の役員会で年度反省とともに見直しをする。
- ②数年に一度、役員会や活動検討委員会を組織して見直しをする。

- ③アンケートを実施し、新たな活動や工夫のためのアイデアを募集する。

二 見直しの観点の例

- ①より多くの会員が参加したり、魅力を感じたりする活動を考える。

- ②これまでの活動にひと工夫を加え、会員が喜ぶ活動に変更できないか。

町内会に加入している人は、今後の参考にしたいだけでなく、未加入の方は、是非町内会への加入をお願いします。

(青山)

北見市自治会連絡協議会とは

《四自治区統合の組織》

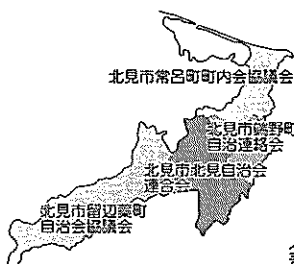
平成一八年市町村合併に伴い、北見市自治会連合会、端野町自治連絡会、常呂町町内会協議会、留辺蘂町自治会協議会の四自治区の連合会等が統合され、北見市自治会連絡協議会という名称で、平成一八年七月三十一日に設立された組織です。

北海道町内会連合会やオホーツク管内町内会自治会連絡協議会という道や管内組織の窓口となり、四自治区への情報の提供や活動内容の交流を通して、それぞれの組織や町内会活動の充実・発展を目指すことを目的としています。

また、輪番で道東規模や管内規模の研修会を主管して開催するときは、四自治区の役員が実行委員会を組織し、協力して企画・運営をしています。

会長・事務局は北見市北見自治会連合会が受け持っています。

(青山)



環境部 フン公害 のキャンペーン



このポスターは自治連事務室で提供しています。

「コロナ禍で外出ができず、家庭内に糞しを求めてペットシヨップに足を運ぶ人が増えている。」という記事が、新聞の「読者の声」にありました。

それに伴い、道路脇の「フン公害」も増えています。

ペットは家族ですという愛犬家の多くはマナーを守っており、フンを放置している方には次のことを守っていただきたいと考えます。

- ①家の中で用を済ませてから散歩させる。
 - ②散歩中に便をした場合は、袋等を用意して、必ず持ち帰る。
- 少子高齢化社会の今、ペットが人間社会の心の癒しとなっていることは間違いなく、フン公害のキャンペーンをしなくてもよい環境になることを願っています。

(高橋)

安全部 新しい避難のあり方と感染症対策 防災・防火対策研修会開催

十月二日、北見自治連として、約二年ぶりに標記研修会をサンライフ北見で開催しました。講師には、北見市防災危機管理室防災係の橋本誠治係長をお招きし、風水害を中心とした新しい避難のあり方と感染症対策と題して、大きく四つの内容で講話をいただきました。

主な内容は以下の通りです。

- 一つ目は、避難情報の変更についてです。

これまでの避難勧告は廃止され、警戒レベル4の「避難指示」で全員避難することになりました。

また、レベル3の「避難準備・高齢者等避難開始」は「高齢者等避難」として高齢者や障がいのある人は危険な場所から避難することになりました。

二つ目は、早期・適切な避難行動についてです。

情報の入手が適切な避難行動につながる、「どうせ大丈夫さ」

「命を守るために避難を…」

という心の動き「平常性バイアス」を乗り越えて避難することが大切です。

三つ目は、分散避難についてです。

避難とは「難」を避ける「こと」であり、避難所に感染リスクがないとは言えないことから、安全な自宅の2階や親戚・知人家、ホテル・旅館等への避難も

コロナ禍における避難所での過ごし方

北海道町内会連合会主催の町内会実践者研修会から

「コロナ蔓延化での避難環境」

避難所で大切なのは、

- ①三密を避ける
- ②衛生を保持する
- ③行政とのスムーズな連携の三点です。

避難所のキーワードはTKB(トイレ・キッチン・ベッド)です。

◆トイレ 「避難所はトイレに始まり、トイレに終わる。」と言われ、衛生・安全・バリアフリー・プライバシーの確保が大切です。

◆キッチン 菓子パン・おにぎり等の炭水化物中心の非常食ばかりではなく、炊き出しを優先したい。また、食の学びから災害関連死・疾患を予防することも重要。例えば、便秘になりやすい人へは食物繊維、低体温になりやすい人へ

考慮することが大切です。そのためには、ハザードマップで、自宅や避難所の状況を調べておくことが大切です。

四つ目は、避難所における感染症対策です。

入口での検温で、三十七度五分以上ある人や咳などが出ている人は感染症の疑いがあり、健康な方との動線や滞在スペースを分離します。

まとめとして、早期・適切な避難行動により、風水害から命を守ることも重要であると強く訴えました。

(中)

◆ベッド これからは段ボールベッドによるゾーニング、男女の仕切りの設置、プライバシーの配慮が大切です。

二災害が起きていない今しかできないこと

- ①避難行動はまず自分であり、いかに危機意識を高めるか。
- ②受身型防災では通用しない。
- ③訓練・体験が大切である。
- ④発生予測以降、いかに被災者のための情報を提供するか。

三町内会できること

- ①防災情報から率先して動く。
- ②付き添いの必要な人のお世話をする係を輪番で決めるなどの仕組みをつくる。
- ③顔の見える関係をつくる。

(小北)

総務部

町内会意見交換会開催

～町内会活動の活性化を図るために～

一月六日(土)、サンライフ北見を会場に「町内会意見交換会」を開催しました。対象を一年の比較的経験の少ない町内会長を中心とし、当日は二十四名の参加をいただきました。

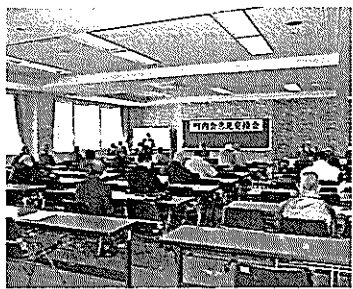
開催にあたり、事前アンケートで多く出された課題を基に、「町内会活動の活性化を図るために」をテーマに、次の三つの柱で情報交換をしました。

①「町内会の役員の手不足について」

・班長に役員候補者を推薦してもらっている。会長職は「大変そう」「時間がない」との理由で断られる。

・高齢化のため、輪番制も取れず、班長になるなら町内会を抜けると言われている。町内会解散の話も出ている。

・現役世代の若い人に参加してもらえよう自治連や行政が動いてほしい。女性に参加してもらうことも重要である。



「役員の手不足はどうしたら…」

・役員になることは、それほど難しくはないことをアピールすることが必要である。

・町内会の意義を伝え、マンネリ化を防ぎ、魅力ある活動を積み重ねることが必要である。

②「町内会の加入促進」について

・マンションの入居者はなかなか加入してもらえない。

・戸建住宅に加入依頼したが、トラブルになったことがある。

・集合住宅を建てる時に「ミニマンション」を設置してもらっている。単身者等が多いため勧誘はしていないが、一棟につき一軒分の会費をもらっている。

・市営住宅入居者に納得してもらって入ってもらった。以後、入居と同時に加入してもらっている。

・市営住宅入居者に納得してもらって入ってもらった。以後、入居と同時に加入してもらっている。

③「コロナ禍における町内会活動」について

・各戸にメロンを二個ずつ配布した。大変喜ばれた。

・今年度の会費は減額したが、今後は年次計画によるごみステーション等の更新をし、会費は返還しない方向で考える。

・余剰金で「ゴミ袋」を配布した。以上のような話し合いがなされ、町内会の課題や対処法等、充実した交換会になりました。

(齋藤)

中止した研修会に代わる情報の提供

昨年度に引き続き、コロナの感染拡大防止の観点から中止となった研修会がいくつかあります。

しかし、情報提供は自治連の大切な役割であることから、予定していた研修会の内容をお知らせいたします。

環境問題研修会に代えて

ごみの減量と分別

減量と対策

◆「プラごみ」の現状と分別

今回は、昨今話題になっている「プラごみ」の現状と対策について紹介します。

北見市では、プラごみはプラマークの有無で分別のお願いをしており、マーク有は「プラ製容器包装ごみ」、マーク無は「燃やさないごみ」としています。

毎年実施しているごみの組成調査では、プラ製容器包装ごみの適正排出量は約七四％であり、年々改善傾向にあります。

食品汚れたまま排出されるなど、不適正なものも依然として一定割合あるのが現状です。収集されたプラ製容器包装は、プラスチック処理センターで選別後、リサイクルされますが、リサイクルするには、汚れていないことが条件になります。

また、汚れがついているときれいに排出されるものも汚れてしまいがち、燃やすごみとして処理するため、リサイクルできなくなります。

不適正排出の基準となる食品汚れの程度については、付着物

が除去されているかどうかを基準としており、収集対象外のものには赤い警告シールを貼って適正排出を促しています。

◆分別の必要性と問題点

では、なぜ分別が必要なのでしょう。理由は主に左記の三点があげられます。

①資源に限りがあるから
②石油が原料のプラは、リサイクルすることで、限りある資源の有効活用につながる。

③ごみの埋立量が減少するから
④最終処分場の残容量の圧迫につながる。

⑤不法投棄、ポイ捨て等により海洋汚染を招くから
⑥プラスチックは軽量で丈夫であり、加工しやすい反面、自然界で分解されにくい。ポイ捨て等によりプラは、河川等を通じて海まで流れ、魚等の海洋生物が間違っって食べてしまう。現状のままだと二〇五〇年には、魚の量を海洋プラスチック量が上回ると予測されている。

◆問題への対策

これらの問題に対して、日頃

私たちにできる取り組みとして左記三点があげられます。

①分別の徹底(ポイ捨てしない、正しく分別する)

②日頃から使い捨てとなるプラ製品を使わない(マイバッグ・マイボトルの使用)

③公園・道路清掃(ボランティア袋を使用した町内清掃)

これらの地道な取り組みが、「きれいなまちづくり」につながりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

北見市市民環境部廃棄物対策課
電話 二五一一一五三

コロナで活動できない町内会の工夫

昨年度からコロナの影響で町内会活動がほとんどできない中、各町内会では、予算を会員に還元する工夫として、次のような取り組みをしているところもあります。

- ・有料の燃やすごみ袋を会員に配布する。
- ・商品券を配布する。
- ・果物を配布する。
- ・会費を半減にする。
- ・会費を徴収しない。
- ・ごみステーションの更新や街路灯LEDの補修費に充てる。
- ・施設修繕のための積立て。

次年度は、通常の活動に戻れることを祈ります。

福祉部 青少年活動研修会に代えて 北見市の学校教育の現状

はじめに

「コロナ禍によって国民の安全な生活や健康が脅かされています。学校現場も感染対策上様々な制限がある中で、教育活動ですが、急激な時代の流れの中で、新しい取組が加速化してあります。今回は二点についてお伝えいたします。

ICTの活用

今年の四月からすべての子どもたちに端末（Chromebook）が整備されており、本市ではこの端末を有効活用した質の高い教育を行うため、研修会を開催し、教員の資質能力の向上を図っているところです。

また、この端末を家に持ち帰ることによる教育的効果を検証しているところです。例えばオンラインで家と学校をつなぐことにより、登校できないことが生じても、家で授業が受けられるというシステムを構築することが可能となります。

このように二一世紀型スキル、世界共通の基本能力の育成に努めているところです。

二多様性を尊重する教育

世界的な持続可能な開発目標（SDGs）の考え方のベースに「多様性の尊重」があります。様々な国籍や、障がいの有無、

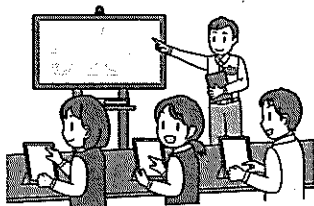
ＬＧＢＴＱ（性的マイノリティ）

など現代の社会は多様性に富んでおり、互いの違いから生まれる違和感や差別を防ぐための「多様性を尊重する教育」が喫緊の課題です。

本市でも外国をルーツに持つ子どもたちが年々増加しており、学校生活により良い形で対応していくための資料として「帰国・外国人児童生徒教育の手引き」を作成しました。何より、外国人児童生徒教育を学校の課題として捉えることなく、異なる文化をもつ児童生徒が在籍することを強みとし、その意義・効果の観点を踏まえながら国際理解教育を進めていくことを目指しています。

近年の目まぐるしい学校教育の変化に適切に対応するため、今後共地域のご支援をよろしくお願いいたします。

北見市教育委員会指導室
電話 三三二一七四九



福祉部 町内会福祉活動研修会に代えて 北見市社会福祉協議会の組織と業務内容

社会福祉協議会（以下「社協」）

は、社会福祉法に基づき都道府県・各市町村に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として設置されています。

地域福祉を推進するために、町内会・自治会、民生委員児童委員、ボランティア、社会福祉事業関係者など、様々な方に支えられた協議体として活動しています。

社協では、令和三年三月に令和八年三月までの五ヶ年の『第四期地域福祉活動計画』を策定し、地域における福祉課題を把握し、それを解決し誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに努めています。

この計画の中で、福祉とは、誰もが「ふつうに・くらせる・しあわせ」を築く営みでもあります。必要としている人に「きづき・たすけあい・みまもる」という一連の取り組みを、住民参加によって豊かに結実させていくことが必要と謳っています。

また、この計画は北見市が策定した「第四期地域福祉計画」と連携を図りながら、地域福祉を推進していくことになっています。（別図参照）

地域福祉は、子どもから高齢者、障がいのある方など多様な方々が、誰もが住み慣れた地域

の中で、安心・安全に暮らせる

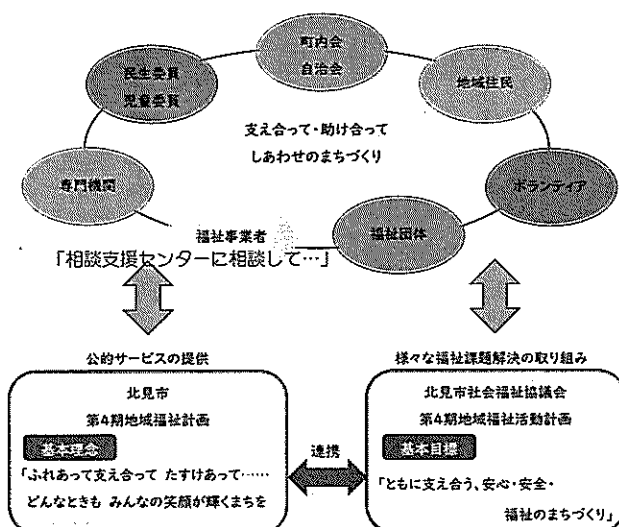
ことが出来るよう、地域住民が『我が事』として参画し、世代や分野を超えて『丸ごと』つながることによって一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けて、住民の身近な圏域で住民が主体的に福祉課題を把握して解決を試みる福祉のまちづくりに努めていくのも社協の役目となっています。

今後進行する、人口減少や少子高齢化（二〇二五年には、約八〇万人の団塊の世代が七五歳となり、国民の三人に一人が

六十五歳以上、五人に一人が七十五歳以上という「超・超高齢社会」を迎えます。多様化する福祉課題や取り巻く環境は日々変化し、そのような状況の中で社協に求められる役割はますます大きくなってきています。

社協は公共性の高い自主性をもった非営利の民間の福祉団体として、住民一人ひとりの福祉課題にできる活動を積み重ねながら、誰もが安心して暮らしている「福祉のまちづくり」に積極的に取り組んでいます。

北見市社会福祉協議会
電話 六一一八八一



ふつうに・くらせる・しあわせ
きづき・たすけあい・みまもる・きたみのふくし

安全部

防犯対策研修会に代えて

高齢者に対する特殊詐欺の
状況と犯罪被害の防止

一 特殊詐欺被害とは？

特殊詐欺とは、不特定多数の人に、電話などの通信手段を使って、対面しないでお金などをだまし取る詐欺のことをいいます。特殊詐欺の主な手口は次のとおりです。

○オレオレ詐欺

親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件、事故に対する示談金等を名目に金銭をだまし取るもの

○預貯金詐欺

親族、警察官、銀行協会職員等を装い「あなたの口座が犯罪に使われており、キャッシュカードの交換が必要である。」などの名目で、キャッシュカード等をだまし取るもの

○架空料金請求詐欺

未払い料金があるなど架空の事実を口実として金銭をだまし取るもの

○還付金詐欺

税金の還付等に必要な手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間の送金によりお金をだまし取るもの

○キャッシュカード詐欺

警察官や銀行協会等の職員を装って被害者に電話をかけた「キャッシュカードが不正に

利用されている」などの名目で、キャッシュカード等を準備させ、隙を見るなどしてキャッシュカード等を盗み取るもの

○その他

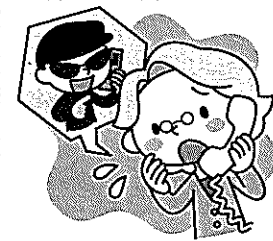
融資保証金詐欺、金融商品詐欺、ギャンブル詐欺、交際あっせん詐欺などがある。

二 道内における特殊詐欺の現状

本年の道内における特殊詐欺被害等の状況は、九月末時点で被害件数は一〇一件、被害額は約二億一千万円となっています。このうち、被害者の約八割が六五歳以上の高齢者の方となっています。特に、預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺の被害者はその全てが高齢者の方となっています。

一方で架空料金請求詐欺などは、六五歳未満の方の被害も散見されますので、高齢者の方はもちろん、全ての年代の方が特殊詐欺被害に遭わないよう警戒する必要があります。

三 特殊詐欺被害に遭わないために
前述のとおり、全ての年代の



方が特殊詐欺被害に遭う可能性があります。

ですから、「自分は大丈夫」と思わずに、「いつか自分も被害に遭うかもしれない」という心構えを持つことが大切です。また、特殊詐欺の手口を知ることも、被害を防ぐ上でとても重要なことです。

北海道警察のホームページでは、特殊詐欺の手口を詳しく紹介しているほか、最新の統計や本物の特殊詐欺犯人の肉声テープなども公開しておりますので是非ご覧ください。

最後になりますが、特殊詐欺と思われる電話などがあつた場合には、お一人で悩まず、警察に相談してください。お願いします。

北見警察署生活安全課
電話 二四〇一〇一〇

令和3年度
北見市北見自治会連合会役員一覧

役職名	氏名	所属町内会
会長	三原 忠	幸町連合町内会
副会長	信田 邦雄	仁頃第四町内会
副会長	小北 政信	春光町中央第二町内会
監査	増田 辻江	緑ヶ丘第二みどり町内会
監査	佐竹 利幸	朝日町親睦会
総務部長	岩崎 ヒロ子	薫藤会
副部長	桑原 伊	相内北光町内会
理事	石井 健雄	上ところ連合町内会
理事	桜井 謙一	泉町内会
理事	齋藤 均	錦町南自治会
環境部長	高橋 日出男	上ところ地区自治会連合会
副部長	成田 禅	朝日町中央町内会
理事	平塚 彰	三輪ほのほの町内会
理事	古谷 博	春光町中央第二町内会
理事	棧 典子	緑ヶ丘第二みどり町内会
安全部長	遠藤 光江	美山町中央町内会
副部長	新飯田 俊男	川東新和町内会
理事	高木 豊	幸町三丁目町内会
理事	中 寛良	東相内町東光町内会
理事	梶 龍治	高栄西町北栄町内会
福祉部長	遠藤 ヒデ子	美山町あかしあ団地町内会
副部長	山尾 幸正	高栄東町第三北町内会
理事	鈴木 富雄	高栄東町つつじ第三町内会
理事	高木 貞徳	末広町平和連合町内会
理事	柳谷 君予	幸八町内会
事務局	青山 知充	広明町内会
事務局	村越 三津子	自治会連合会

4つの部と事務局で事業を推進しています。
2年任期の1年目です。よろしくお願いたします。

暴風雪の対策は？



暴風雪に十分な対策が必要な季節となりました。

そこで、北見市防災危機管理室作成のパンフレットから、暴風雪対策をまとめました。

家の中の対策

◆一酸化炭素中毒に注意
FF式暖房機の給排気口が雪でふさがれていないか確認する。

◆停電時の注意
ポータブルストーブを使用する場合、十分な換気をする。

◆陸の孤島になったら
道路の通行止めに備え、日頃から生活用品等を備蓄しておく。

外出時の対策

やむを得ず外出する場合は、

防寒具・食料・スリッパ等を持って行く。

◆ホワイトアウトで立ち往生
方向感覚を失い、道に迷う危険性がある。車内に閉じ込められた場合、一酸化炭素で命に危険が及ぶ。原則エンジンを停止し、温かさを保って救助を待つ。

◆燃料は？
冬場は、燃料を十分に保つ。

◆現在地がわからないとき
携帯電話は常に電源をON。警察・消防への電話で、ある程度の自分の位置を伝えられる。

GPS機能付きの場合は、機能をONにしてから電話する。

◆情報入手
ラジオや携帯電話で情報を把握する。

(山尾)

座標

社会福祉法人 北見市社会福祉協議会 社協会員会費にご協力をお願いします!

～みんなで支えあう地域づくり!～

北見市社協では、高齢の方や障がいのある方をはじめすべての市民にとって住みよい福祉のまちづくりを目指し地域福祉活動を推進しています。

町内会・自治会や連合町内会、個人、施設、団体、法人の皆様にご協力いただいている会員会費は、その活動のための大切な財源になっています。

* 多くの町内会・自治会の皆様に支えられています! *

令和2年度の会費総額 6,128,270円のご協力をいただき、本会が実施する地域福祉活動や障がい者福祉事業、ボランティア事業等に活用させていただきました!! ご協力いただきました皆様に心からお礼申し上げます。

** 北見市社協の主な活動 **

- ・町内会福祉活動への支援
- ・地域福祉活動研修会の開催
- ・ふれあいサロン活動への支援
- ・高齢者クラブ福祉活動への支援
- ・ふれあいサービス事業の実施(ふれあい昼食会・声かけ等)
- ・ボランティア活動の推進
- ・介護保険事業の運営
- ・成年後見支援センター、自立支援センターの運営

※会費は、税制上の優遇措置を受けることができます。詳細は下記。本所及び各支所にお気軽にお問い合わせください。

【お問合せ先】社会福祉法人 北見市社会福祉協議会

本 所：総務課総務係 0157-61-8181
端 野 支 所：地域福祉係 0157-67-6268
常 呂 支 所：地域福祉係 0152-54-1200
留 辺 支 所：地域福祉係 0157-42-2200

社協とは、社会福祉法に
もとづき市民の皆様と
もに地域福祉を推進する
民間団体です。

町内会役員の引継ぎが大切!

各町内会では、年に一回の定期総会の時期を迎え、町内会長をはじめ役員変更の町内会も多数あると思われます。

昨年度は、「コロナのため書面開催がほとんどでしたが、本年度は対策を講じて実施する町内会もあると思われる。」

会長や役員の変更がある場合は、次年度の円滑な事業推進のため、引継ぎをきめ細かく行うことが必要

会長が変わるときの引継ぎ事項

①自治連の年会費を納めなければならないこと

②「自治会活動保険」への加入

③自治連からの発行物並びに通町連から提供のあった通信・パン

必ず役員変更届を提出していただく。

フレッツ等

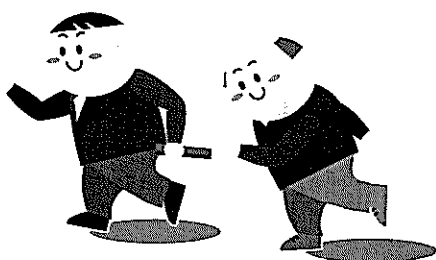
(例)

- ・町内会運営ガイドブック
- ・災害に備えた町内会の取組例
- ・避難所における生活と活動例
- ・個人情報保護の手引き
- ・住みよいまちづくり通信」等

町内会役員変更届も忘れずに

一二月から四月くらいまで、総会における役員の交替時期となります。

きちんと引継ぎを!



会長など役員が変更になった場合には、一二月一日頃着で町内会長に送付した「町内会役員変更届」にて報告をお願いいたします。

なお届出の様式は、一二月から、自治連と市民の声をきく課と分かれていますので、お手数をあかけますが、それぞれに報告をお願いします。

(青山)

編集後記

一二月号発行にあたりご寄稿いただいた皆さま方にまずもお礼申し上げます。

今回、各町内会における共通する課題である担い手不足に係る対応について掲載させていただきました。どこにでも合う百点満点の答えなどないのではないかと考えておりますが、示させていただいた方策が少しでも役立つ、問題解決につながれば幸いです。

また「こんな方法もあるよ」というご意見等があればお寄せください。

さて、「コロナ禍により多くの団体が予定していた行事等を中止せざるを得ない状況となっておりまして、フクチン接種率の広がりや治療薬の開発情報など明るい話題も聞こえてきております。

早く「コロナ」が終息し以前の日常に戻りたいものです。(斎藤)

自治連事務室 まちきた大通ビル (パラボ)に移転

市役所の新庁舎への移転に伴い、八月三日に、まちきた大通ビル五階に移転しました。大変明るく、広い部屋で業務をしております。町内会役員の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしましたが、事務室の場所が落ち着きましたので、改めてお知らせいたします。

新住所 北見市大通西2丁目1番地
まちきた大通ビル5階

